

低炭素社会・エネルギー転換

新たな技術を積極的に取り入れるなど、環境への負荷が少なく、原発に頼らないまちづくりを進めます

エネルギー まちづくりセンターに発電・蓄電できる設備を導入

4,200万円

太陽光で発電し、その電力を蓄えるシステムを、幌北・西岡・北野の3つのまちづくりセンターで導入します。

清田区の北野まちづくりセンターのイメージ。外壁に設置した太陽光パネルで発電します



札幌にふさわしいエネルギー施策を検討

2,650万円

半世紀先を見据えて、環境・エネルギーの視点から、札幌の目指す姿を描く構想を新たに策定します。また、都心で熱と電力を効率的かつ安定的に供給できる仕組みを検討していきます。

環境

円山動物園に新施設をつくります

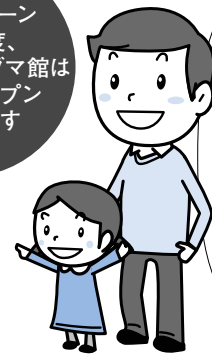
15億9,450万円

サバンナや水辺にすむ動物の生態や、命のつながりの尊さを伝えるアフリカゾーンの工事を本格化。ゾーン内には、木質ペレットを燃料にする環境にやさしいボイラーも設置します。また、ホッキョクグマの繁殖に適した新施設の設計やサル山の改修も進めます。



アフリカゾーンの完成図。11種類の動物を展示する予定です

アフリカゾーンは27年度、新ホッキョクグマ館は28年度オープン予定です



動物園の見どころがどんどん増えていくね！

他にも > 民間事業者による大規模な太陽光発電設備の設置を誘致・補助（1億1,000万円） など

都市空間

まちの顔である都心や地下鉄駅周辺などの整備を進め、都市の魅力や活力をさらに高めます

路面電車の路線をループ化

20億2,100万円

西4丁目とすすきのの電停の間を結び、路線を環状化。都心での移動をやすくし、まちのさらなるにぎわいを生み出します。



27年度運行開始

札幌の文化芸術・創造的な市民活動の拠点を整備

160億3,100万円

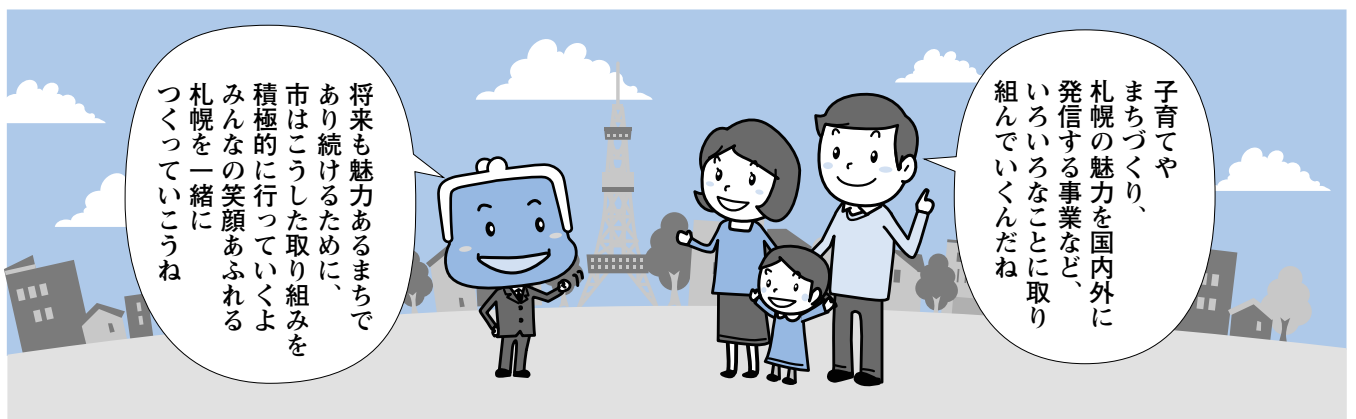
ホールや図書館などを備えた複合施設の整備に向け、土地の取得や運営内容の検討を進めます。



30年度オープン予定

新施設のイメージ。中央区北1西1地区につくられます

他にも > 白石区役所などの移転整備（13億9,170万円） など



平成26年度予算の詳しい内容はホームページでもご覧になれます

札幌市 予算

検索